

訪れる全ての人の笑顔のために・・・



平成17年10月期 中間決算説明資料

株式会社マリンポリス

JASDAQ、コード3339

<http://www.marinepolis.co.jp/>

平成17年6月22日



注：当資料に記載された内容は、平成17年6月22日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した経営計画に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。また、業績見通し等の数値はその正確性を保証するものではありません。投資に際しての最終的なご判断は、お客様ご自身がなされるよう、お願い致します。

目次（案）

1. 当中間期業績の概要

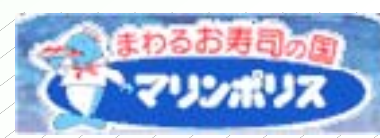
・ 当中間期の業績サマリー	3
・ 地域別販売実績	4
・ 主な店舗形態と店舗数の推移	5
・ 既存店売上高の推移	6
・ 原価率と主要販管費	7
・ 貸借対照表	8
・ キャッシュフロー	9

2. マリンポリスの特徴と強み

・ 当社の基本戦略	11
・ 対面販売へのこだわり	12
・ 四季の鮮魚(春夏秋冬)	13

3. 今期の事業戦略

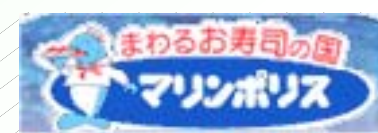
・ 今期の事業戦略	18
・ マネージャー制度とは	19
・ マネージャーの責任と権限	20
・ マネージャー制度の狙い	21
・ 仕入、物流の効率化	22
・ 海外戦略	23
・ 通期業績見通し	24



当中間期業績の概要



当中間期の業績サマリー（連結）



(単位:百万円、単位未満切捨て)

	2004/4期	百分比	2005/4期	百分比	前年同期比
売上高	5,292	100.0%	5,416	100.0%	+2.3%
売上原価	2,299	43.4%	2,330	43.0%	+1.4%
売上総利益	2,992	56.6%	3,085	57.0%	+3.1%
販管費	2,768	52.4%	2,987	55.2%	+7.9%
営業利益	224	4.2%	97	1.8%	56.7%
経常利益	235	4.4%	108	2.0%	54.1%
税引前利益	264	4.9%	94	1.7%	64.2%
中間純利益	134	2.5%	41	0.8%	69.1%

直営店舗

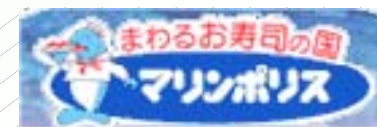
FC店舗

地区	都道府県	販売額	構成比	地区	都道府県	販売額	構成比
関西地区	大阪府	370	7.0%	関西地区	兵庫県	304	13.8%
山陰地区	島根県	445	8.4%	山陽地区	岡山県	191	8.7%
山陽地区	岡山県	1,073	20.1%		広島県	487	22.1%
	広島県	693	13.0%		山口県	322	14.6%
	山口県	332	6.2%	四国地区	愛媛県	115	5.2%
九州地区	福岡県	1,683	31.6%		高知県	74	3.4%
	佐賀県	276	5.2%	九州地区	福岡県	122	5.5%
	熊本県	117	2.2%		長崎県	219	9.9%
海外	米国	338	6.3%		佐賀県	44	2.0%
					大分県	185	8.4%
					宮崎県	54	2.5%
					鹿児島県	85	3.9%
合計		5,331	100.0%		合計		2,207

(単位:百万円、単位未満切捨て)



主な店舗形態と店舗数の推移

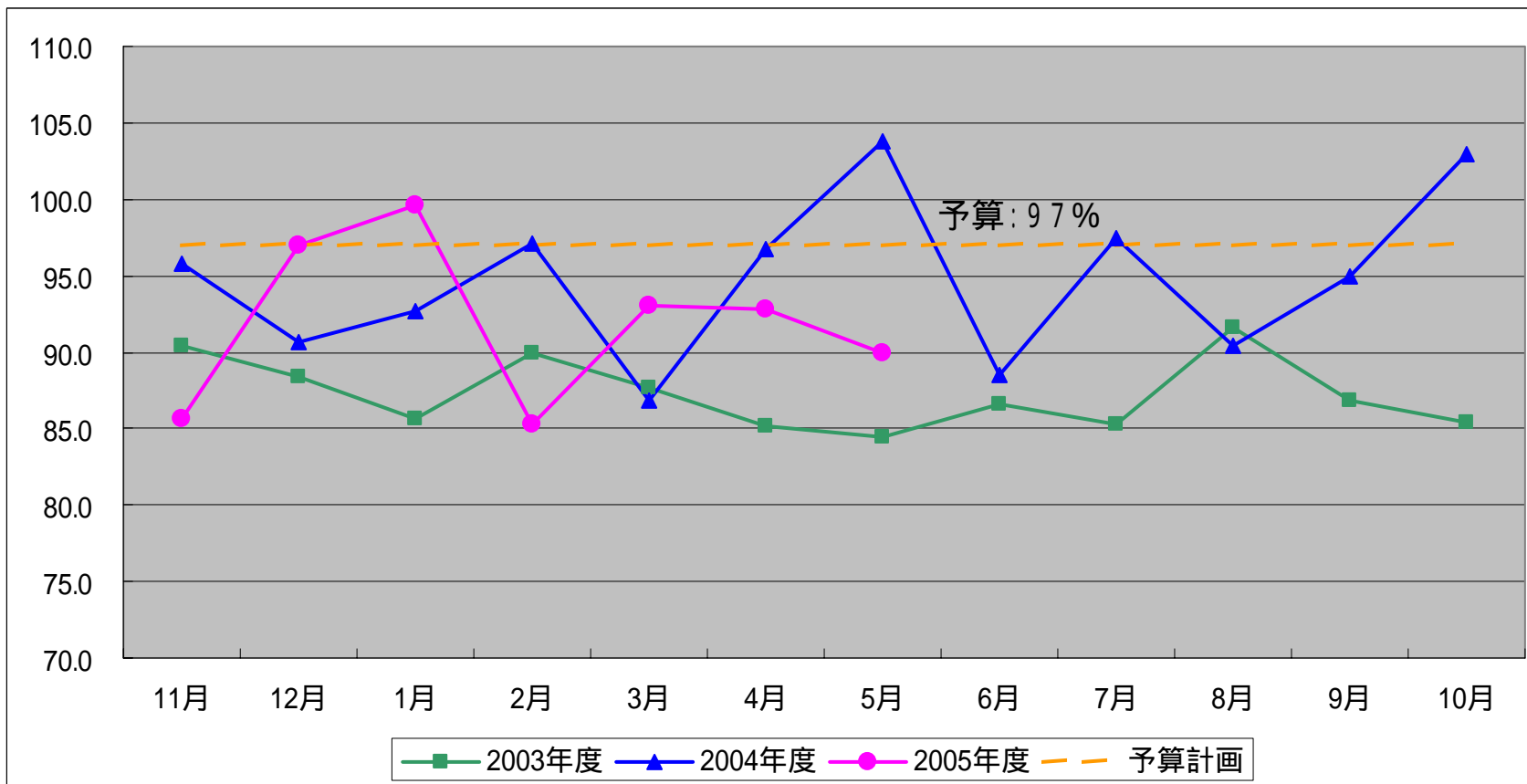


	2000/10	2001/10	2002/10	2003/10	2004/10	2005/4
期初店舗数	161	140	103	113	132	148
新規出店数	9	15	21	21	21	13
閉鎖店舗数	30	52	11	2	5	8
期末店舗数	140	103	113	132	148	153

	2000/10	2001/10	2002/10	2003/10	2004/10	2005/4
直営店舗数	65	69	81	92	103	106
FC店舗数	75	34	32	40	45	47

	2000/10	2001/10	2002/10	2003/10	2004/10	2005/4
マリンポリス	133	73	42	34	34	32
シーじゃく	5	29	70	97	112	119
その他	2	1	1	1	2	2

(注: 米国店の業態は、直営店のマリンポリスとして計算)



既存店売上高の月次推移(対前年比)

	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	年度平均
2003年度	90.4	88.4	85.7	90.0	87.7	85.2	84.5	86.6	85.3	91.6	86.8	85.4	87.3
2004年度	95.8	90.6	92.7	97.1	86.8	96.7	103.8	88.5	97.5	90.4	95.0	103.0	94.8
2005年度	85.6	97.0	99.6	85.3	93.1	92.8	89.9						

(単位:百万円、単位未満切捨て)

	2004/4期		2005/4期		前年同期比
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	5,292	100.0%	5,416	100.0%	+2.3
売上原価	2,299	43.4%	2,330	43.0%	+1.4
販管費	2,768	52.4%	2,987	55.2%	+7.9
給与・賞与	546	10.3%	612	11.3%	+12.1
雑給	705	13.3%	762	14.1%	+8.1
その他人件費	135	2.6%	121	2.2%	10.7
水道光熱費	184	3.5%	199	3.7%	+8.0
消耗品費	183	3.5%	204	3.8%	+11.5
賃借料	407	7.7%	418	7.7%	+2.8
減価償却費	215	4.1%	226	4.2%	+5.3
その他	388	7.3%	441	8.1%	+13.5
営業利益	224	4.2%	97	1.8%	56.7

貸借対照表

(単位:百万円、単位未満切捨て)

	2004年10月	2005年4月	構成比	増減額
流動資産	1,600	1,958	32.0%	+358
固定資産	3,903	4,167	68.0%	+264
(有形固定資産)	2,699	2,918	47.6%	+219
(無形固定資産)	69	61	1.0%	8
(投資等)	1,134	1,188	19.4%	+54
資産合計	5,504	6,126	100.0%	+622
流動負債	2,389	2,706	44.2%	+317
固定負債	1,304	1,617	26.4%	+313
有利子負債	1,860	2,397	39.1%	+537
負債合計	3,693	4,324	70.6%	+631
資本合計	1,810	1,802	29.4%	8
負債・資本合計	5,504	6,126	100.0%	+622

(単位:百万円、単位未満切捨て)

	2004/4期	2005/4期
営業活動による キャッシュ・フロー	464	217
投資活動による キャッシュ・フロー	471	309
財務活動による キャッシュ・フロー	147	494
現金及び現金同等物に 係る換算差額	4	3
現金及び現金同等物の 増加額	136	399
現金及び現金同等物の 中間期末残高	700	1,635

マリンポリスの特徴と強み



当社の基本戦略

客席数より顧客満足を優先 0型ベルトでの対面販売

鮮魚を重視し、メニュー100アイテムの20%強で季節感を創出し、マンネリ化を防止

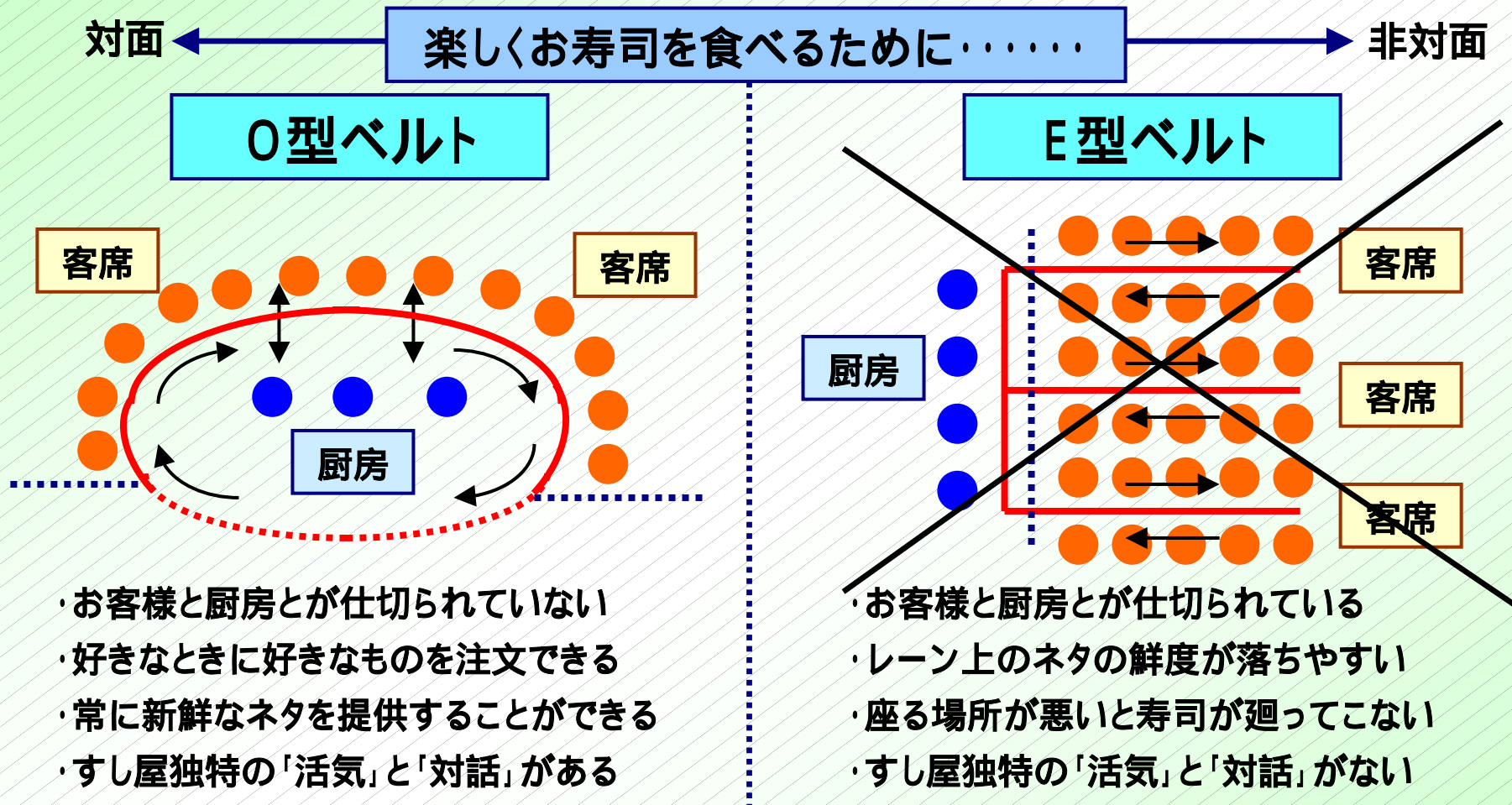
100円価格帯を設定した早い、安い、うまい、そして楽しいを提供する

CKを持たず店内で調理・加工し、安全と衛生管理を徹底

業務のIT化を計り、自動納品体制を推進

アウトソーシング、業務提携等で本部を少数精鋭のスペシャリスト体制に

対面販売へのこだわり



当社店舗(直営・FCとも)はO型ベルト(図の左側)を採用しており、対面販売を行なうことによって、顧客満足度を高めている。

四季の鮮魚（春）



マダイ



サワラ



ヒラメ



タチウオ



サザエ



イサキ



サヨリ

四季の鮮魚（夏）



ウニ



キス



スズキ



タコ



ウナギ



カツオ



アジ

四季の鮮魚（秋）



サンマ



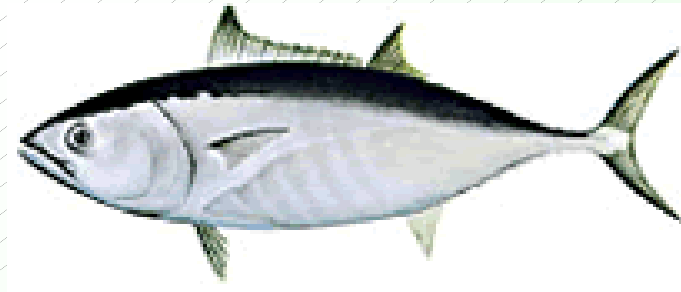
イワシ



クロダイ



エビ



マグロ



サバ

四季の鮮魚（冬）



カキ



ハマグリ



イカ



カレイ



アワビ



ブリ



カニ



ハギ



ホタテ

今期の事業戦略

マネージャー制度の導入

仕入・物流のコスト削減

おすすめ鮮魚の強化

既存店昨年対比完全クリアー

海外戦略

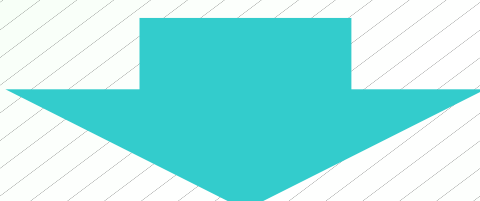
新規業態への参入

マネージャー制度とは

従来の体制では、チームリーダーが日々の雑務処理に追われ、店舗運営をじっくりと考える余裕がなく、孤立しがちであった。

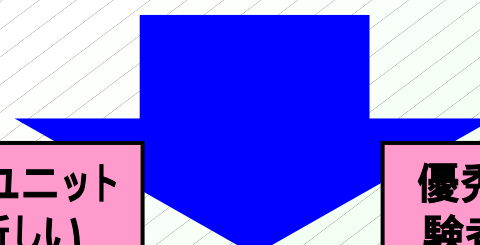
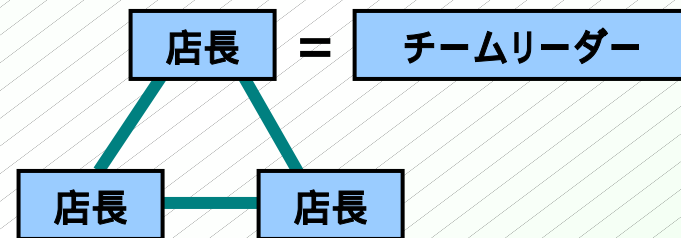


- ・5店舗を1ユニットとした新制度を導入
- ・経営者の感覚を備えた人材を配置、育成
- ・外部の専門家による研修を義務付け



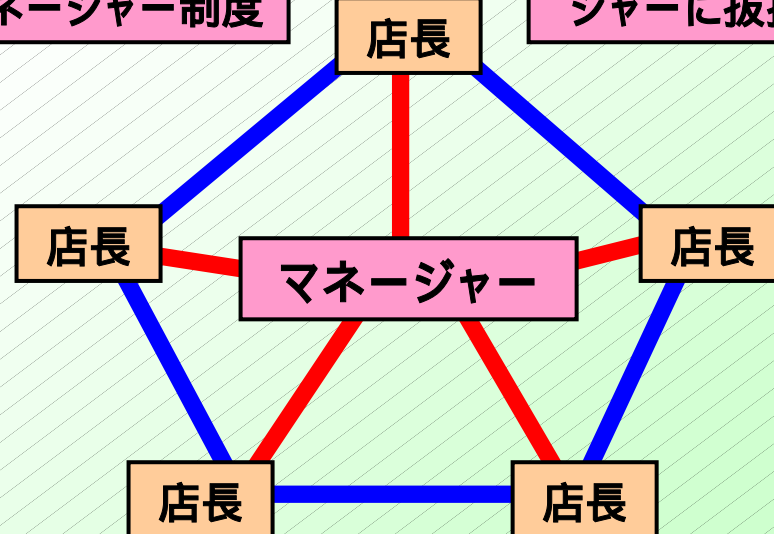
・20名のマネージャーが誕生、各5店舗を担当し、今期のキーワードであるシナリオづくりに取り組んでいく

従来の店舗管理体制



5店舗を1ユニットとした、新しいマネージャー制度

優秀な店長経験者をマネージャーに抜擢

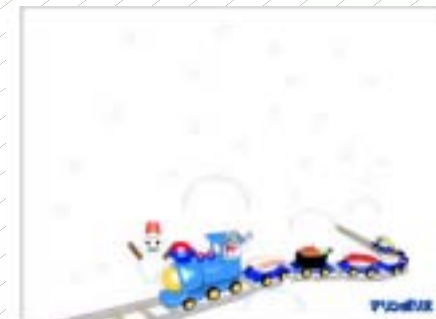


マネージャーの使命と役割

- 使命・・・利益の創造または利益を生む人間の創造
- 心得・・・経営者感覚を身につける
- 役割・・・縦と横の調和を図る(組織の神経となる)
- 業務・・・入店して店舗とのコミュニケーションを図る

マネージャーの裁量、権限

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 営業時間 | 季節メニュー、おすすめメニュー |
| イベント、販促の実施 | 担当店舗の人員採用、異動 |
| 人件費、材料費、担当店舗内での調整変更 | |
| 店休の決定 | 時間給の変更、勤務体制の変更 |
| チームの各店目標売上の決定 | 独自性の発揮 |
| など | |



マネージャー制度の狙い

若返り

・・・次代の経営者を育てる

時流の変化に対応する

・・・フラットな組織、その神経となる

店舗内の一体化

・・・スピークスにより店舗スタッフとの
コミュニケーションを密にする

考える企業風土

・・・考える人、思考労働者

利益率の向上

・・・本部の縮小化、利益生産者を重視

福利厚生の充実

・・・楽しい職場

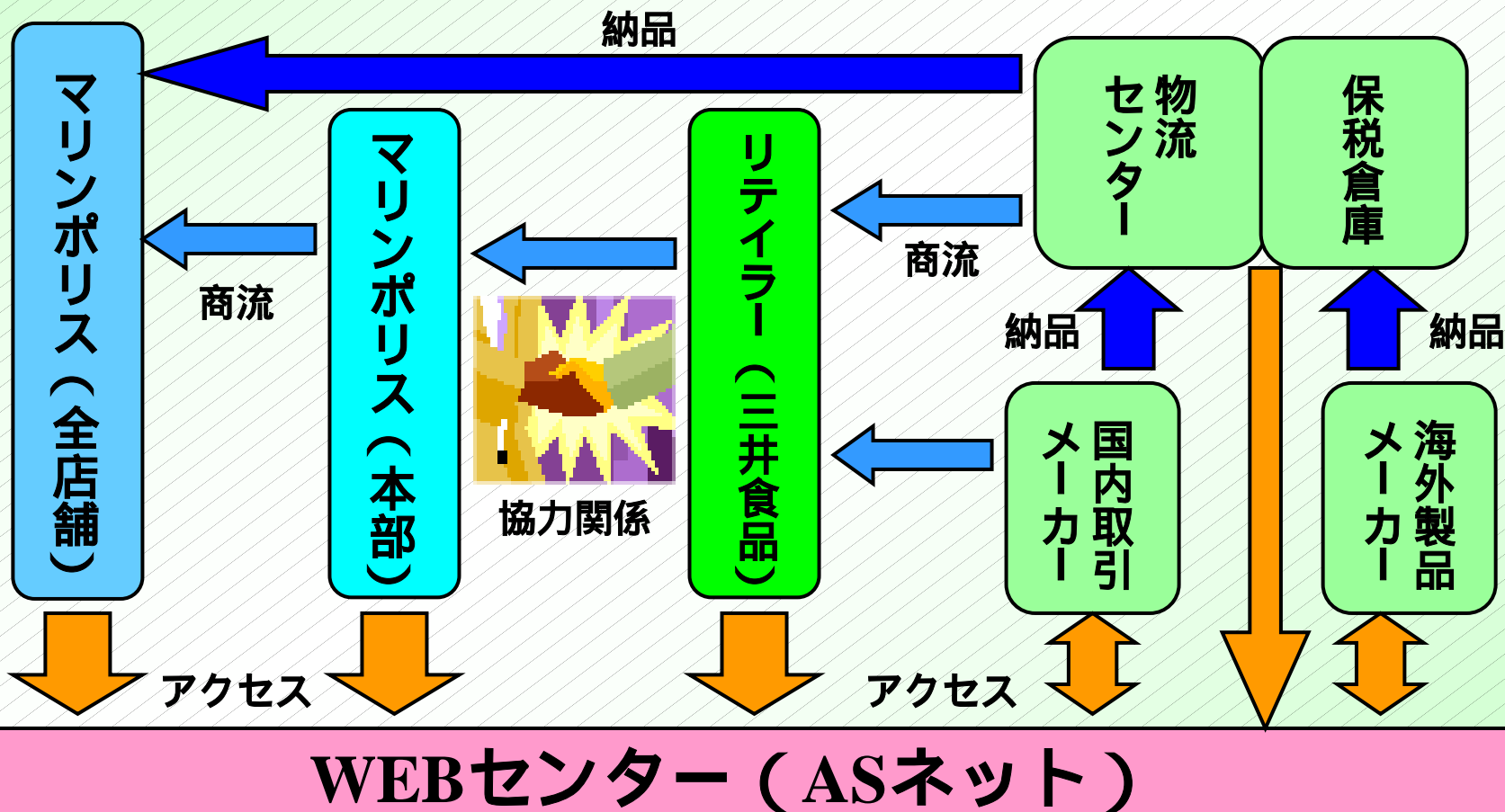


仕入・物流の効率化

主要仕入先を三井食品株式会社
(三井物産の連結子会社)に変更



1.5%程度のコスト削減



WEBセンターにて関係先が受発注、買掛、物流課金、入出庫、物流情報 (仕分・積分け) データを取り込み活用する。

これまでの海外戦略



米国西海岸における店舗展開

米国子会社の概要と店舗網

社名: MARINEPOLIS U.S.A. Inc.

本社: オレゴン州ポートランド

設立: 1990年7月(マリンポリスが100%出資)

第1号店: オレゴン州ポートランド(1991年11月)

第2号店: ワシントン州シアトル(1999年5月)

第3号店: オレゴン州ポートランド(2001年4月)

第4号店: ワシントン州シアトル(2003年6月)

第5号店: ワシントン州バンクーバー(2003年10月)

第6号店: オレゴン州ポートランド(2004年4月)

Oregon



[Beaverton - Canyon Place](#)
4021 SW 117th Ave, Suite C
Beaverton, OR 97005

Tel: (503) 520-0257
Fax: (503) 646-4146



[Clackamas - Promenade](#)
8424 SE Sunnyside Rd.
Clackamas, OR 97015

Tel: (503) 794-1800
Fax: (503) 794-5971



[Portland - Lloyd District](#)
1409 NE Weidler St.
Portland OR 97232

Tel: (503) 280-0300
Fax: (503) 280-0308

Washington



[Bellevue - Downtown](#)
138 107th Ave. NE
Bellevue, WA 98004

Tel: (425) 455-2793
Fax: (425) 455-2965



[Seattle - Queen Anne Hill](#)
803 5th Ave N
Seattle, WA 98109

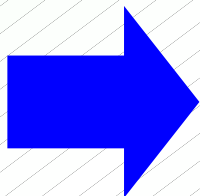
Tel: (206) 267-7621
Fax: (206) 281-9225



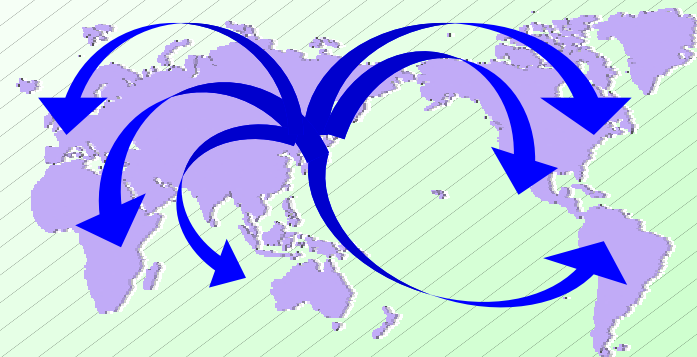
[Vancouver - East Side](#)
1401 SE 164th Ave, Suite 190
Vancouver, WA 98683

Tel: (360) 883-3881
Fax: (360) 253-6403

これからの海外戦略

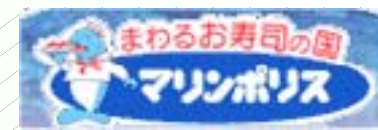


- ・新しい出店候補地を調査、視察
- ・日本の寿司文化を世界に広める
- ・輸入食材を安定的に調達する





通期業績見通し



(単位:百万円、百万円未満は切捨て表示)

	2005/10 修正予想	2005/10 当初予想	2004/10 前期実績	前期実績比
売上高	11,390	11,545	10,988	+3.7%
経常利益	450	592	486	7.4%
当期純利益	200	278	250	20.0%
1株当り配当金	10円	10円	10円	-



株式会社マリンポリスは、伝統の日本食“お寿司”を現代のファーストフードとして販売する近代的な回転寿司チェーンです。MARINE(海)・POLIS(都市国家)とは“海洋都市”の意味で、海の新鮮な幸をベルトに乗せて、おいしさはもとより食べる楽しさのダブル体験を真心のこもったサービスで、お客様にご満足頂けるよう努力しております。海鮮活き活き寿司の「マリンポリス」が右の車輪なら、105円寿司の「しーじゃっく」は左の車輪です。

株式会社マリンポリス

JASDAQ、コード3339

注：当資料に記載された内容は、平成17年6月22日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した経営計画に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。また、業績見通し等の数値はその正確性を保証するものではありません。投資に際しての最終的なご判断は、お客様ご自身がなされるよう、お願い致します。